

## 黒澤家文書仮目録(黒澤止幾子関係)

受入番号	標題	作成者	宛名	年代	形態	備考	画像
1	[長歌](旅路へ行んとする時の長うた)	不記(黒澤止幾子)			状1	自筆、後欠	○
2	[長歌 草稿]	李恭女(黒澤止幾子)			状1	自筆、断簡	○
3	[長歌 草稿]	不記(黒澤止幾子)			状1		○
4	[いろは書付]	不明			状1	のりはがれ	○
5	[漢詩]	枕山落款			扇面	扇面帳、大沼枕山(漢詩人)	—
6	白根山三十五首之歌	とき女事瀧女(黒澤止幾子)		嘉永4年亥6月	堅帳1	他に表書に「草津温泉之詠」とあり。黒澤登幾の作歌か。	○
7-1	[短冊:詠題黒澤とき子ぬしの贈位を祝ひて]	[裏書より]石塚郵便局長正八位岡崎左一郎			短冊1	黒澤とき子の贈位を祝ひて 君かためつくすとき子の真こころハ世にあらはれて花咲きにけり 左	○
7-2	[短冊:詠題黒澤とき子ぬしの贈位を祝ひて]	[裏書より]正八位岡崎左一郎			短冊1	黒澤とき子の贈位を祝ひて あきらけき御代にしあれば位山のほるとき子を人のあきて 左	○
7-3	黒澤とき子ぬしの贈位を祝ひて	正八位岡崎左一郎			状1	黒澤登幾贈位祝和歌、短冊の二首を書き記	○
8	旅中雑記、水戸藩身分証、目付方印鑑			文久4年	横半帳1 ほか	雑記には「東京日記附」とあり。ほか、「水戸殿目付方」の印鑑証明、「二番備」とある布断片。	—
9	[千字文(手本)](千字文天地…)	黒沢登幾		嘉永6年丑カ	堅帳1	奥書に「嘉永六年丑写之黒澤李郷」とあり	—
10	[歌稿]				堅綴1		—
11	岩船村 元治義民人名録 戦時祝詞摘要	黒沢みね三郎		[大正初期カ]	書籍2	「戦時祝詞摘要」表紙に「元治之前后國難義民人名仮扣簿」と墨書あり。中に墨書で人名の書上げあり。「岩船村元治義民人名録」は市販ノートブックに墨書にて人名ほか書上げ、中に「大正三年二月十五日…」の記述あり	—
12	欠番						
13	欠番						
14	[佐竹永陵 印譜]				状1	菊の花の画の書付のあとに37個の	—
15	口伸(養父法事につき門弟の親へ案内状)	黒澤李郷		10月21日	状1	卜部政兵衛、坏久吉、塙清吉宛ての下書か。同文を二ヶ所に書き記す	○
16	[和歌小色紙]	不記(黒澤止幾子)			状1	無署名。止幾子自筆。	○
17	[書状]	たき	おとき様	4月6日	状1	要補修。	○
18	[和歌草稿](亀沢の水)				状1	下書きか。(錫高野村亀沢)	—
19	[祝歌]	光表、延寿、長口		明治8年2月3日	包紙1 状3	青山延寿ほか2名、包紙あり	○
20	[相模国への旅行記]	(黒澤止幾子)			状1	黒澤登幾自筆	○
21	[歌集教本]				堅帳1	破損あり	○
22	十五夜の月(歌集)	たき女			横帳1		○
23	春の歌(歌集)	黒澤とき女		嘉永5年	堅帳1	表紙に「此内之十二首」とあり	○
24	[歌集](月、神島など)			6月12日	横帳1	和歌、漢詩	○
25	雑体和歌集	養老舎瀧女		嘉永元申11月吉日	横半帳1		○
26	[歌集草稿](前半は和歌、後半は漢詩)				堅帳1		○
27	[書状]	あまかせ	黒澤とき子の御もとへ	12月1日	状3	高村筆写、所々に朱入り	—
28	[歌集](富士のねにむかしの人の…)				横半帳1		○
29	[歌集](春の歌、夏の歌ほか)	とき女			堅帳1		—
30	春季乱題和歌集	黒澤多喜女		嘉永六ツのとし癸丑正月吉日	堅帳1		
31	口(影力)作(一兆、とき女、素行3人による歌集)			天保12丑年8月16日奥行	堅帳1	裏表紙に「止幾子印」あり、各人3首ずつ計18首を掲載	○
32	神道裁許状	神道管領長上下部 朝臣兼起(花押)(角印)	瀧左京大夫藤原清親	承応3甲午年9月19日	状1	文書下部破損甚だし	—
33	[書状](常磐教会所の件につき)	[緑岡源八郎]	関口峰三郎様 ほか3名	7月4日	状1		—
34	[書状](静神社復興製作につき)	[緑岡源八郎]	関口君	11月16日	状1		—
35	[書簡](権少教正に昇位につき)	御嶽教庁庶務課(角印)	権少教正黒沢止幾殿	(明治) 20年4月29日	状1		—
36	任命状(神道巴教会本祠創立幹事)	(状)神道巴教会本祠 (包紙)茨城県結城郡結城大町神道巴教会創立本祠	(状)権少教正黒澤峰三郎殿 (包紙)会長黒澤峰三郎殿	明治29年2月22日	状1 封筒1	(状より)「神道巴教会本祠創立幹事二任ス」、朱印あり (包紙より)割印あり	—
37	中講義任命状	御嶽教管長鴻雪爪	少講義橋多米造	明治26年11月16日	状1	中講義への任命	—
38-1	寄附金募集許可申請	少教正黒沢峰三郎(角印) 権中講義小林吉衛門 <sup>㊟</sup> 訓導高羽善五郎 <sup>㊟</sup> ほか3名	茨城県知事坂仲輔殿	①明治41年12月3日 ②明治42年1月25日	堅綴2 (紙縫り で一括)	二部ともに理由の項に「本教会所ハ故黒沢止幾子ガ嘉永年間御嶽行者篠崎長重ノ門ニ入り御嶽三柱ノ大神ヲ鎮祭シテ鎮護國家ノ道場トシテ創立シタルモノ	—
38-2	寄附金募集許可申請	少教正黒沢峰三郎(角印) 権中講義小林吉衛門 <sup>㊟</sup> 訓導高羽善五郎 <sup>㊟</sup> ほか3名	茨城県知事坂仲輔殿	明治41年12月3日	堅綴1	備考は38-1と同様。但し、作成者黒沢峰三郎の肩書に「教会現任会長」とあり	—
38-3	寄附金募集許可申請	少教正黒沢峰三郎(角印) 権中講義小林吉衛門 <sup>㊟</sup> 訓導高羽善五郎 <sup>㊟</sup> ほか3名	茨城県知事坂仲輔殿	明治42年1月25日	堅綴1	備考は38-1と同様。	—

5	〔漢詩〕	枕山落款			扇面	扇面帳、大沼枕山(漢詩人)	—
38-4	〔書状下書〕(寄附金募集許可申請)	(黒沢峰三郎)		(明治)42年1月11日	状1	38-1-②、38-2の下書か	—
38-5	寄納書	少教正黒沢峰三郎	岩船村長高須彦助殿 岩船尋常高等小学校関野八郎次	大正3年6月18日	状1	鍔釜巻個ほかを御獄教常磐教会再興記念として寄納する旨	—
39	四季乱題(歌集、短歌書上)	黒澤李郷		安政2卯のとし正月日	堅帳1		
40-1	寄附金感謝状(従軍家族扶助)	茨城県知事従四位勲四等小野田元熙(角印)	黒沢峰三郎	明治30年6月1日	状1	金30銭寄付。印刷。 No.40-1~40-5まで封筒に一括。	—
40-2	寄附金感謝状(大日本武徳会茨城支部発会式挙行)	大日本武徳会茨城支部長正五位柏田盛文(角印)	黒澤峯三郎殿	明治33年6月10日	状1	金50銭寄付。 No.40-1~40-5まで封筒に一括。	—
40-3	寄附金感謝状(慈恵救済基本金ノ内へ金員寄附ノ件)	茨城県知事伯爵清棲家教(角印)	黒澤峰三郎	明治31年8月8日	状1	金額不記。 No.40-1~40-5まで封筒に一括。	—
40-4	寄附金感謝状(慈恵救済基本金ノ内へ)	茨城県知事正五位柏田盛文(角印)	黒澤峯三郎	明治32年5月25日	状1	金40銭寄付。 No.40-1~40-5まで封筒に一括。	—
40-5	寄附金感謝状(阿波山大火之際罹災者救助トシテ)	茨城県知事従四位勲三等河野忠三(角印)	黒澤峯三郎	明治36年1月29日	状1	金8銭寄付。 No.40-1~40-5まで封筒に一括。	—
41	和歌雑詠(歌集?)	(黒沢止幾子)		嘉永7年初冬吉日	堅帳1	和歌集。和歌だけでなく「獄中有歳」「京都獄中之作」という漢詩等もあり。	—
42	〔歌集〕(庵なくて野寺のすかた やふれ様)	(黒澤止幾子)			横帳1	下部(のど)破損	○
43	和歌集	(黒澤止幾子)			堅帳1	虫損	○
44	〔和歌集〕(黒沢先生の…)	(黒澤止幾子)			堅帳1	家族への思いを詠む歌あり 最初の頁に「黒沢先生の口に口り読書 □□□此を先生の御意見ありをもち ひずしてかゝる身□□らなりゆき今更悔 ても帰さるを悲しめて」という詠題の短歌	○
45	〔和歌草稿〕(水音の…)	(黒澤止幾子)			横帳1		○
46	雑字引(目出度始…)			嘉永7寅3月	堅帳1	綴じ部破損、「草花之部」などあり	—
47	艸々詠(和歌集)	(黒澤止幾子)			堅帳1	綴じ部破損、「大君に初てめされけれハ…」ほか	○
48	〔和歌〕	口又吉郎、子桃			状1	破損、「乞高評」とあり。	—
49	御上洛御供揃[ ]名次第録	御印本御役人山本主祝(ママ) 御印本支配所建仁寺町松原下政五郎		文久3年亥2月中旬	小横帳1	木版刷。裏表紙に「鯉淵力之介」と墨筆記名あり。表紙カスレ。 奥付に「依先例限百部絶版也」と印刷あり	—
50	〔書状〕(母、齢90才になり御品下されにつき)	鈴木主殿	齋藤先生(監物)		状1(断簡)	前欠	—
51	売渡申永代手形之事	屋敷島売人茂平 <sup>㊦</sup> ほか5名	常次殿	天明6年午12月	状1	島高2石8斗3合について売渡し。 後欠	—
52-1	〔書状〕(継母死去、葬儀費用補助されたい旨) 〔封筒〕	久保田穆松	黒沢峰三郎殿	明治27年3月15日	状1 包紙(封筒)1	※枝番1~5は全て1の包紙(封筒)に入っていた	—
52-2	戸籍簿写(久保田清蔵、妻すか)			(明治27年3月10日)	状1	久保田清蔵一家の戸籍の写し	—
52-3	寄留御届(久保田すか、黒澤峰三郎宅へ寄留につき)	久保田すか <sup>㊦</sup> 家主黒澤峯三郎(角印)	岩船村長廣木新次郎殿	明治27年3月10日	状1	久保田穆松の継母すかの寄留届	—
52-4	死亡御届(養母久保田すが)	黒澤峰三郎(角印)	岩船村長廣木新次郎殿	明治27年3月14日	状1		—
52-5	死亡届(当院施治の患者死亡に付)	茨城県東茨城郡西郷村大字上青山医師伊藤丙馬 <sup>㊦</sup>	水戸市役場御中		状2 封筒1	「和漢蘭舎医院用紙」の罫紙使用、作成者氏名等は判子。割印あり。死亡届の見本か。	—
53	〔歌集〕(雪、霜など)				横帳1		—
54	〔孝貞女鏡〕(小野の道について)				状1	「孝貞女鏡於道」との書出し。貞女についての集成の一部か。	—
55	〔歌集〕(左衛門佐基俊、西行、藤原俊成ほか)				堅帳1	歌集の特定要	—
56	〔天狗党人名書上〕(榊原新左衛門ほか)				状1	要検討、上段に三十五名、下段三十六名、計七十一名を書上	—
57	〔書簡〕(小学吏仰せつけられにつき祝状)	(包紙)高堀正直 (状)高堀正直	(包紙)錫高野村 黒沢李郷様 (状)黒澤賢母様	6月22日	包紙1 状1	状に和歌一首あり「はる口をりのほれハ口の郭公雲あはるかに啼わたるかな」、	—
58	〔呪文〕(修験道)	導師法印祐寛、隆信		文化14年仲冬歡喜日	紙1	天當道の修行や効力について。	—
59	売渡申畑永代手形之事	売人源蔵 <sup>㊦</sup> 立金兼重 <sup>㊦</sup> 組頭半作衛門 <sup>㊦</sup> 庄屋惣右衛門	次兵衛殿	天明5年午12月	紙1	畑高9斗6升6合、代金三両にて売渡。	—
60	〔御達書原本〕(義公・烈公贈位の儀)	水戸藩庁(割印より)、大政官	諸向、徳川従四位昭武	(明治初年)12月	綴1	義公(光圀)・烈公(斉昭)贈位の御祝の儀について達書、及び贈位に係る各々の偉業について、徳川従四位昭武宛の大政官からの通達内容二件	—
61	寄納書(証)(下書)	右寄納ス小林吉衛門 家督小林新之助 立会及代書黒澤峰三郎	岩船尋常高等小学校長関野八郎次殿 岩船村長高須彦助殿	大正3年7月1日	状2 封筒1	岩船村大字錫高野山林1町2反7畝5歩うち1枚は「寄納証」とあり末文に「扣巻部昭和十二年十二月二日現校長石川直澄氏二届ケル」と記す。ほぼ同内容の	—
62	〔和歌推敲願〕	御口より	おふき様		状4	「とき子の御もとへかへしにまゐらせ侍る」とあり	—
63	小泉浪子刀自の米寿をいわいて(めでたけれ…)	棲霞隠士	(小泉浪子)		まくり1	「めでたけれ八重のしぶぎに八重かけて千鳥□□よきるとし浪」、棲霞隠士の	—
64	〔書状〕(安否のしらせ)	岩間東口、口ふじ	黒澤御母上様御祖母様	9月24日	包紙1 状1	包紙作成者:岩間東庵 包紙宛名:黒沢李恭様、状の継目糊離れと虫損甚し	—
65-1	初夜勤行				紙1	勤行の手順、唱える名号について	—
65-2	日待作法・月待作法				紙1	真言(梵字)あり	—
66	〔常磐神社に奉る歌〕	黒沢峰三郎	加藤木御老父様	明治23年8月21日	紙1	明治8年夏の作である19首(登幾詠草)を写したもの。朱字で書き込みあり。	—
67-1	口上書〔上納金の件〕	保園源四郎	小林様(他二名)		紙1		—
67-2	乍恐以書付御内意奉伺候事	錫高野村庄屋太兵衛	不記	天保14卯閏9月	状1	全体に虫損、糊離れあり	—

5	〔漢詩〕	枕山落款			扇面	扇面帳、大沼枕山(漢詩人)	—
68	永代売渡シ申田之事	売人半次印 組頭吉郎衛門印 同 太衛門印 庄屋口次兵衛印	惣助殿	安永8年亥12月	状1	代金壹両二分 付書に組頭吉郎衛門、組頭太衛門、庄屋口次兵衛の署名・印あり	—
69	〔書〕(無我 為小泉大人沙門恵教)	沙門恵教			まくり(横)1		—
70	親孝行希人、他和歌数首書付				綴1	行方群造谷村孝子伊三郎表彰の件ほか説話(断片)あり、最終頁は全く異なる和歌(「いそぎ六行おたつ立といふときの哥」ほか数首)、奥付に三人名あり。「農家拝借人賞上総殖生郡…」	—
71	〔書簡〕(御馳走四方山話御礼状)	川上	御老公様 御家内中へも	6月27日	状1	振る舞いへの礼状。虫損あり。	—
72	〔書簡〕	有我菊三郎(封筒・書簡ともに)	黒澤於時様(封筒・書簡ともに)	第3月7日	状1 封筒1	封筒あり、罫線入り箋、封筒作成者住所に「磐城国菊口郡庄田村」とあり	—
73	〔書簡〕(御嶽教教務についての近況)	教務庁ニテ弥園源八郎	戸室弥十郎殿 全弥一郎殿 関口峯三郎殿	11月10日	状1		—
74	〔書簡〕(御祖母様長歌の件)	岡崎金次郎	黒沢峰三郎殿	(41年)1月29日	状1 封筒1	封筒あり。作成者住所「石塚尋常高等小学校」と刷りあり。	—
75	〔書簡〕	三村多兵衛	黒沢おとき様	12月12日	状1	茨城県出仕のことについて。	—
76	〔書簡〕(御縁談の義)	加藤木信之助	黒澤先生	丙10月25日	状1	端裏に「李恭君」とあり。	—
77	卯三月御筆之写			卯3月	状1	破損、要補修	—
78	〔書簡〕	真家より久保田清蔵	黒澤老先生 二仲:おすか様 包紙:黒澤おとき様	12月25日	状2 包紙1	おすか様宛の二仲あり	—
79	〔俳句書付〕				状1	「人口」他。「濱萩□□□」以降後欠か	—
80	〔和歌草稿〕	(黒澤止幾子)			状1		—
81	〔書簡〕(高島千畝大人 秋田へ転任に付)	(加藤木駿叟)			状1	高島千畝を讃えて送った歌か。	—
82	〔俗謡〕(するすと…)				折紙1		—
83-1	〔贈位祝祭御礼状〕	笹島清兵衛ほか6名	黒澤峯三郎殿	明治41年4月15日	状1	No.83-2と一括で封筒入。封筒裏書「水戸市五軒町七真木謙方」の判と「贈位祝祭事務所之印」の魚印あり。印刷。	—
83-2	贈位祝祭資収支決算	贈位祝祭事務所	(黒澤峯三郎)	明治41年5月8日	状1	No.83-1と一括で封筒入。印刷。	—
84	口述(書簡:常磐神社新築之儀二付)	状より:横倉 封筒より:塙より横倉健蔵	状より:黒沢様 封筒より:亀沢ニテ黒澤様	状・封筒ともに:旧10月12日	状1 封筒1	封筒あり。	—
85	〔書簡〕	富岡又衛門	黒澤おとき様	7月21日	状1	要修理(糊離れ)	—
86	〔書簡〕(病気伺い、新年挨拶)	状より:加藤木駿叟 封筒より:(判子)水戸市梅香改五番屋敷加藤木駿叟	状より:黒澤李恭様 封筒より:錫高野村黒澤李恭様	本状・封筒より:1月19日 追伸より:15年1月19日	状2 封筒1	本状は要修理(糊離れあり)、本状末部分に和歌二首あり。「川水久澄」「新年梅香」	—
87	〔書簡〕	岡崎金次郎	黒澤様	3月10日	状1		—
88	〔俳句推敲願〕、〔俳句〕	蒼梧			状2	御正斧	—
89	丙卯之日諸掛帳	当宿新吾		嘉永2年11月21日	横半1	中に嘉永3年11月15日「戌諸掛控帳」(作成者:要介)も綴られている。	—
90	〔和歌草稿〕	たき女 ほか	かわかせうしへ ほか	不詳	状15 断簡1	朱字のもの1点あり。	—
91	(和歌書付)	不記		不記	紙1	色紙か。	—
92	(和歌色紙)	不記		不記	紙1		—
93	書簡(贈歌)	状・封筒ともに:加藤木駿叟	状:黒澤おとき様 封筒:黒澤李恭様	状:3月20日 封筒:3月21日	状1 封筒1		—
94	勘定方呼出状	田中安兵衛 森牧太	大喜多幸太郎殿 大喜多平八殿	9月21日	状1		—
95	〔書簡〕	状・包紙ともに:岩間東庵	状より:祖母君様 包紙より:錫高野村亀沢:黒澤李恭	状:2月2日 包紙:6月朔日	状1 包紙1	前欠か。	—
96	〔和歌草稿〕(朝またき…)	(黒澤止幾子)			状1		○
97	〔書簡〕(便箋書簡)	県地仲町三百五番地より加藤木駿叟	茨城郡錫高野村亀沢坪主黒澤おとき様	9月11日	状1		—
98	〔書簡〕	藤原正木(花押)	黒澤大先生	なが月の4日	状1(糊剥がれて3枚)	要内容(修理)、訂正用の紙片有り。	—
99	早春鶯(和歌草稿)	(黒澤止幾子力)			状1		○
100	題字(奉上天満大自在天神宮)	不記		不記	紙1		—
101	〔書簡〕(御祖母様歌碑・長歌について)	岡崎金次郎	黒沢峰三郎君	3月17日	状1 封筒1	封筒天部欠失。封筒表書:口(黒)加藤木駿叟様、封筒裏書:石塚尋常高等小学校(印字)岡崎金次郎(墨書)児童製(印字)表題は端裏より。和歌草稿、朱書きあり	—
102	熨斗御年始(めて度はしめ)	黒澤菅女		不記	状1		—
103	〔和歌小色紙〕	春則		不記	状1		—
104	御年始(長歌、山と水とを朝よひに…)	富田美之吉		不記	状1		—
105	〔書簡〕	幸峰	井佐か御内君様	卯月6日	状1	要修理(糊離れ)	—
106	永代売渡申畑手形之事	畠売人久助印 組頭善兵衛印 庄屋治兵衛印	岩治殿	天明4年辰2月	紙1		—
107	覚(仕切)	勘介	水戸 山九郎殿	子3月6日	状1	炭195	—
108	書簡	不記	不記	8月12日	状1	下坏村など。要修理(糊離れ)	—
109	〔布達〕	太政官	不記	明治庚午11月	折紙1	旧官名諸大夫名位階名などの使用禁止	—
110	〔書簡〕	不詳	不詳	2月22日	状1	前欠、封筒なし。文末に「□□御一族様へよろしく」とあり	—

5	[漢詩]	枕山落款			扇面	扇面帳、大沼枕山(漢詩人)	—
111	[和歌草稿](早春の鶯 ほか)	(黒澤止幾子)		不記	状1		○
112	[書簡]	津田口孝	黒沢おとき様	明治8年9月17日	状2 封筒1	図柄付封筒、「薄謝」包紙あり。罫線付き便箋使用。 封筒表書: 錫高野村黒澤おとき様 封筒裏書: 明治八年九月十七日津田口孝(元号筆印刷) 群柳堂のマーク入り。	—
113	[書簡](御祖母様御贈位)	石塚岡崎金次郎	黒沢峰三郎殿	11月21日	状1 封筒1		—
114	祝黒澤故時子女史贈位	竹村元順九拜		明治41年4月12日	状1	「未定稿」とあり、漢詩	—
115	[和歌小色紙]	墨口春城		不記	状1		—
116	[書簡](朝庭被召候二付)	加藤木駿叟	李恭君	9月6日	状1 包紙1		—
117	[和歌草稿]	(黒澤止幾子)		不記	状1		○
118	借用申手形之事	借用人 金吾 請人 鯉淵惣介 <sup>印</sup> 与頭 高羽松兵衛 <sup>印</sup> 庄屋 三村太兵衛	不記	安政6年末10月	状1	金2両借用。	—
119	[書簡]	(加藤木)駿叟	李恭大先生	3月3日	状1	要修理(糊離れ)、和歌一首あり	—
120	[書簡]	下坪村川崎	錫高野村黒澤様	6月7日	状1		—
121	[書簡]	不記	不記	不記	状1	要修理(糊離れ)	—
122	[書簡]	御本陣次所	大沢二兵衛様	3月8日	状1	要修理(糊離れ)	—
123	[和歌草稿]	(横倉)脩誠		不詳	状1	後欠	—
124	[書簡](御宸筆之写只今指上申候)	横倉伴之介(脩誠小子)	亀沢二而黒澤大人(黒澤大先)	10月22日	状1	要修理(糊離れ)、虫損	—
125	[和歌草稿](御年始)	(黒澤止幾子)		不記	状1		○
126	[書簡]	岡崎金次郎	黒澤峰三郎様	12月17日	状1 封筒1		—
127	[書簡]	状より: 岩間東庵 包紙より: 岩間東庵	状より: 黒沢御母上様 包紙より: 錫高野村黒澤李恭様	4月19日	状1 包紙1	状は要補修	—
128	[和歌小色紙]	(黒澤止幾子)		不記	状1		○
129	口伸(金5円指上)	横くら	黒沢様	旧7月21日	状1		—
130	[書簡]	岡崎金次郎	黒沢雅君	4月30日	状1		—
131	[封筒](黒澤峰三郎)	不記	黒澤峯三郎	不記	封筒1	封筒のみ	—
132	[書簡](失念仕候・)	学校所	亀沢様	口(12力)月31日	状1		—
133	口伸(塩原湯治につき・)	高堀金吾	黒澤御母公様	7月27日	状1		—
134	[書簡]	中町哥より	御ば様	不記	状1		—
135	常総新聞(銅製農人形の由来)			明治42年2月19日	新聞紙1 封筒1	封筒あり。封筒表書: 栗田勤先生の撰銅製農人形の由来。	—
136	[書簡]	岩間東庵	錫高野村亀沢黒沢李恭様	9月10日	状1 包紙1	包紙あり。作成者・宛名は包紙より。状は要補修(糊離れ)。	—
137	[書簡](和歌)	状より: (加藤木)駿叟 包紙より: 上市梅香ヨリ加藤木駿叟	状より: 黒沢とき子君 包紙より: 錫高野村黒澤李恭先生	4月5日	状1 包紙1		—
138	口上(常磐神社建立の寄付について)	横倉(健)	黒沢先生	旧12月晦日	状1	要補修(糊離れ)、罫線入り。	—
139	売渡申島永代証文[ ]	島売人 四郎兵衛 <sup>印</sup> 、ほか立合、組頭、庄屋各1人	源衛門殿	寛延3年午10月	状1	文書端の下部欠損。	—
140	以書附申触候	井坂久左衛門	大聖院様	11月9日	状1	要修理(糊離れ)、久左衛門の後に「十一日 役元」とあり。	—
141	春日祝	不詳		不記	紙1	和歌 上句。断簡か。	—
142	[書簡](今日上納二付実印入用二付)	山崎口口	黒沢様	10月11日	状1	虫損大、要補修。	—
143	相渡申水車手形之事	請合人: 四良平 <sup>印</sup> 、清治良 <sup>印</sup> ほか立合	次兵衛殿	文政8年酉4月	状1	文金3両用立ての件、ほか。	—
144	口上(今日上納二付実印入用二付)	横倉健蔵 <sup>印</sup>	黒沢様	11月4日	状1	要補修(糊離れ)。	—
145	覚(苗字帯刀・麻袴御色1者10名)	不記	不記	不記	状1	苗字帯刀・袴御免について。鯉淵治兵衛ほか9名。	—
146	[書簡]	岩間東庵	黒沢李恭様	11月15日	状1 包紙1	状は要補修(糊離れ)。	—
147	[書簡]	加藤木信之介	黒沢先生	不詳	状1	後欠、虫損大。	—
148	[書簡](常磐神社御奉納の御歌の件)	加藤木駿叟	黒澤峰三郎様	9月23日	状1 封筒1	要補修(糊離れ) 封筒表書: 元下錫高野村ニテ 加(誤字か)澤峯三郎様 親展 封筒裏書: 九月廿三日 水戸市梅香 加藤木駿叟	—
149	[書簡]	鉄之助	御尊母様	5月5日	状1	虫損大。	—
150	[書付](筆者波山は水戸ノ人池田涼珉ナランカ)	不詳	不詳	不詳	紙片1		—
151	[書簡]	横倉口之介	黒沢先生 亀沢ニテ黒澤様(包紙)	不記	状1 包紙1		—
152	[御用状]	市川養四郎	諸向へ(森田八十太郎様ほか11名)	9月5日	状1		—
153	[書簡](年甫之御祝詞申上候)	加藤木駿叟	黒沢李恭様	明治14年1月良辰 2月11日(追啓として)	状1	要補修(糊離れ)、和歌2首あり。	—
154	[書簡]	都築健男	大沢佐衛門様	9月3日	状1		—
155	[書付](筆をとり硯の水にひたし…)	不記	不記	不記	状1		—
156	[書簡]	岡崎金次郎	黒沢峰三郎殿	10月27日	状1	要補修(糊離れ)。	—
157	口上	加藤木七衛門	黒澤おとき様	5月16日	状1 封筒1		—
158	[和歌下書(朝夕に)]	不記		不記	状1	下部欠損あり。	—
159	[書簡]	東庵	おすがとの	10月7日	状1	虫損あり。	—

5	〔漢詩〕	枕山落款			扇面	扇面帳、大沼枕山(漢詩人)	—
160	〔和歌下書(雪深き)〕	不詳	不詳	不詳	状1	前欠か。	—
161	蜂須秀雲先生夏掛名作頒布会趣意書	不忍美術教会		昭和5年月日	状1	印刷物。	—
162	観世音村籠注連氏神祭弊数控	不記	不記	菊月末9日	綴1		—
163	〔和歌下書(梅)〕	不記		不記	状1		—
164	記(黒沢登幾香奠受領)	加藤木峻叟 <sup>印</sup>	安田定則君閣下御使根本萬吉	(明治)23年5月17日	状1		—
165	口演	加藤木峻叟	黒沢李恭先生	12月29日	状1 封筒1	封筒付(丸屋製、印刷もの)、状には罫の刷入り、三伸まであり。和歌3首あり。	—
166	〔書簡〕	傳口(蔵力)	不記	5月7日	状1		—
167	錫高野義民	(鯉淵力之介、口町清蔵)	不記	不記	状1	義民の氏名・生没年書上。	—
168	和歌(たらちねの)	不記		不記	状1		—
169	口述	不記	不記	申8 9月	状1	五穀不実	—
170	〔書簡〕(短冊十葉御揮毫)	塙忠三	おときさま	8月29日	状(包紙)1		—
171	〔書簡〕	赤津八右衛門	黒沢御老婦君	8月16日	状1		—
172	〔書簡〕	川崎鉄之助	状:御尊祖母様 包紙:黒澤様	4月15日	状1 包紙1		—
173	和歌(おおきみの)	黒澤止幾子		不記	状1	破損。	○
174	〔書簡〕	小林正太郎	鯉淵次(治)兵衛	9月4日	状1		—
175	乍恐以書付奉願上候事	庄屋惣衛門 <sup>印</sup> 、庄屋代宗五郎 <sup>印</sup> 、くみ頭5名 <sup>印</sup>	御郡御役所様	天明8年申12月	状1	高野村百姓困窮につき借金返済の件。	—
176	相渡申子之御成初先納手形之事	中河内村庄屋弥惣次 <sup>印</sup> 組頭銀之衛門	高野村庄屋治兵衛殿	嘉永8年亥11月	状1		—
177	〔書簡〕	加藤木東之允、渡辺菊之介	黒澤先生	2月14日	状1		—
178	〔書簡〕	岩間東庵	黒沢李恭様	4月朔日、4月5日	状2 包紙1	日付違いの状2枚。	—
179	〔書簡〕	岩間東庵	黒澤老母様	10月5日	状1 包紙1	御用状。要補修(糊はがれ)。	—
180	〔仏教書書付〕	不記	不記	不記	状1	因果二法について解説。	—
181	口演(福田先生水戸御出立二付)	加藤木峻叟	黒沢李恭先生	3月12日	状1 包紙1		—
182	〔和歌下書(あふぎ見る)〕	不記		不記	状1		—
183	〔書簡〕	加藤木峻叟	黒澤おとき様	9月17日	状1	便箋。端裏にも宛先・差出人名あり。虫損大。	—
184	〔書簡〕	横倉健	黒澤先生	12月12日	状1		—
185	〔書簡〕	不記	不記	3月9日	状1	要補修(糊はがれ)。	—
186	〔封筒〕	黒澤	不記	不記	封筒1	封筒のみ。「前石塚学校長岡崎金次郎先生書翰七通在中」とあり。	—
187	〔書状〕	彦兵衛、益子周介	黒沢宝寿院	3月晦日	状1 包紙1	要補修(糊はがれ)。	—
188	〔和歌下書(とひこむと…)〕	不記		不記	状1		—
189	〔和歌下書(岩ならで…)〕	不記		不記	状1	前欠か。	—
190	〔書状〕(賀状)、〔書状〕	小林清兵衛	黒沢先生様(状) 亀沢先生様(包紙)	正月5日、2月26日	状2 包紙1		—
191	〔和歌下書(秋雨)〕	不記		不記	状1		—
192	〔褒状〕(鏡言函)	(水戸藩庁)	孫根村庄屋加藤木七衛門母	不記	折紙1		○
193	取替申村境証文之事	孫根村庄屋加藤木利五郎 <sup>印</sup> ほか組頭4名 <sup>印</sup>	錫高野村御庄屋太兵衛殿ほか組頭6名	天保13年寅3月	状1		—
194	野暮台詩	不記		不記	状1	漢詩書付。	—
195	〔和歌懐紙〕(海上風静)	菊野		不記	状1		—
196	〔書簡〕	権十郎	徳重源六様	極月22日	状1		—
197	〔書簡〕(牛痘植え、首尾よく済みに付)	有賀菊三郎	黒澤於登喜様	9月25日	状2	虫損あり。	—
198	冬の長歌(久堅の…)	不記		不記	状1	未完。	—
199	〔書簡〕	上青山より	黒沢李恭様	5月3日	状1		—
200	御年始(長歌並びに反歌)	檜山茂三郎	不記	不記	状1		—
201	〔書簡〕	黒沢元成	御二方様	不記	状1	要補修(糊はがれ)。	—
202	安政六年三月贈従五位黒澤止幾子ひそかに京師にのぼり雲上の庭に捧げ奉りし長歌短歌	(黒澤止幾子)	不記	不記	状1	ガリ版刷り。	○
203	預り申金子書入証文之事	預り人口口衛門 <sup>印</sup> 立合源次郎 <sup>印</sup>	治兵衛殿	天明4年辰7月	状1		—
204	〔書簡〕	幸蔵	槐野大先生	8月14日	状1	虫損大。	—
205	〔書簡〕	加藤木峻叟	黒澤於登喜君	6月4日	状1		—
206	〔書簡〕	碓井口口	鯉淵治平様	3月25日	状1		—
207	〔和歌草稿〕(捨る身の)	(黒沢登幾 力)		不記	状1		—
208	〔和歌草稿〕(わか君の)	不記		不記	状1	要補修(糊はがれ)。	—
209	〔書簡〕	口管	おちへ殿	6月23日	状1	要補修(糊はがれ)。	—
210	〔書簡草稿〕	不記	不記	不記	状1	下書きか。新年の祝いについて。	—
211	〔書簡〕	益子周介(助)	御母様	閏8月29日	状1 包紙1	虫損大。	—
212	〔書簡〕	多喜より	御二方さまへ	菊月28日	状1	下部破損。	—
213	御嶽教納金条例	御嶽教東部教庁		明治39年10月	紙1	裏に「川崎先生手紙」(墨書)、「久保田清蔵」(青字)とあり。	—
214	峨眉先生生駒君之墓	不記(立原翠軒撰文)		不記	綴1	立原翠軒撰文の写しとみられる。	—
215	〔書簡〕	栃木県庁 須永信夫	黒沢李恭様	明治18年1月10日	葉書1	年賀状。	—
216	〔書簡〕	ありまよしお	黒沢良知大人	10月1日	状2	便箋。	—
217	(各氏姓名書き上げ)	不詳		(明治初年力)	横帳1 (13枚)	氏名生年月日書上げ。壬申戸籍作成の下書か。	—

5	〔漢詩〕	枕山落款			扇面	扇面帳、大沼枕山(漢詩人)	—
218	〔水戸藩役職任命書上〕	水戸藩庁		(庚午閏10月)	横帳1	水戸藩大属・小属などの任命書書上。1枚目後欠。	—
219	〔書簡〕	不記		不記	状1		—
220	〔俳句〕	吾山		不記	状1		—
221	〔書付〕(和歌草稿)	不詳		不記	状1		—
222	〔書簡〕	代理	不記	3月15日	状4		—
223	〔和歌草稿〕	(黒澤止幾子)		不記	状1	四季の歌。止幾子自筆か。	○
224	(錫高野村寅年貢皆済すべき事)	金子孫二郎	右村 庄屋、組頭、惣百姓	天保13年寅10月	状2	前欠。年貢皆済を求める内容。「大森弥三左衛門」「御蔵入」と記載された石高書上のサイズ違いの状あり。要補修(糊はがれ)。	—
225	〔書簡〕(折紙)	花の井 宇田川	松平申之助殿	不記	折紙1		—
226	葬祭、葬儀	不記		不記	状3	近代の写し力。葬儀の作法等について。3枚の内1枚は他の内容を途中で写したものの。	—
227	御年始	不記		不記	状2	短歌草稿。	—
228	乍恐奉献天子江長歌	(黒沢止幾子力)		不記	断簡2	こよりを戻したものの。	—
229	錫高野村酉御年貢可納取附事	河津楠内(角印)	右之村 庄屋、組頭、惣百姓	嘉永2年酉10月	状1	村の組(い・ろ・は…)ごとの年貢の納入状況書上。皆済を求める内容。要補修(糊はがれ)。	—
230	錫高野村亥御年貢可納取附事	河津楠内(角印)	右之村 庄屋、組頭、惣百姓	嘉永4年亥10月	状1	村の組ごとの年貢の納入状況書上。皆済を求める内容。要補修(糊はがれ)。	—
231	口上	高堀隆之助宅にて益子まつより	亀沢 黒沢御老母様	旧10月22日	状2 包紙1	書簡。虫損あり。要補修。	—
232	〔和歌〕(断簡)	不記		不記	状2	裏表両方使用。	—
233	〔書簡〕	加藤木駿叟	黒澤峯三郎様	5月7日	状1		—
234	〔書簡〕	岩間東庵	不詳	11月8日(状)、11月5日(包紙)	状1 包紙1	要補修(糊はがれ)。	—
235	〔書簡〕	岩間建夫(東庵)	黒沢御老母様	3月29日	状1 包紙1	要補修(糊はがれ・虫損)。	—
236	手紙の文 龍眠書	黒沢李恭写		不記	折帖1 包紙1		—
237	古今書画名家印鑑譜(表)、増補古今書画名家一覽(裏)	石塚猪男蔵(編集・発行)		大正4年(大正3年10月1日印刷、同5日発行)	紙1	「大正4年改正」とあり。	—
238	新撰年八卦	江戸須原屋		安永2巳年	状1	印刷。	—
239	県社太田神社略縁起(福島県)	太田神社社務所		不記	状3	印刷物。同一のもの3枚。	—
240-1	〔封筒〕	立林水城	黒澤亀寿様	(昭和)11年7月8日(消印)	封筒1	封筒のみ。赤字で「至急」「親展」とあり。作成者名は印鑑。	—
240-2	〔封筒〕	立林	黒澤峰三郎様	11月25日夕	状1 封筒1		—
240-3	〔書簡〕	立林水城	黒澤峰三郎様	(昭和11年)6月11日	状2 封筒1 往復葉書1	黒澤止幾子伝記編集の参考として、女性教員の任用について問い合わせる内容。	—
240-4	〔書簡〕	立林	黒澤峰三郎様(封筒) 黒沢先生(状)	(昭和11年)4月9日(状) 4月10日(封筒)	状1 封筒1		—
240-5	〔書簡〕	立林水城	黒澤峰三郎様	(昭和11年)8月30日	状1 封筒1		—
240-6	〔書簡〕	立林水城	黒澤峰三郎様	(昭和)11年5月9日(消印)	状2 封筒1	便箋使用。	—
240-7	〔書簡〕	立林水城	黒澤亀寿様	(昭和)11年6月16日(消印)	綴1 封筒1	黒澤止幾子の伝記の目次か。	—
240-8	〔書簡〕	立林	黒澤峰三郎様	(昭和)11年5月14日(消印)	状2 封筒1		—
240-9	〔書簡〕	立林	黒澤亀寿様(状) 黒澤峰三郎大人(封筒)	2月1日午後8時	状1 封筒1		—
240-10	〔書簡〕	立林	黒澤峰三郎大人	2月25日午前8時	状1 封筒1		—
240-11	〔書簡〕	立林	黒澤大人(状) 黒澤峰三郎様(封筒)	10月9日夕	状1 封筒1		—
240-12	〔書簡〕	立林	黒澤大人(状) 黒澤峰三郎様(封筒)	10月28日夜12時	状1 封筒1		—
240-13	〔書簡〕	立林	黒澤大人(状) 黒澤峰三郎様(封筒)	(昭和)11年10月20日	状1 封筒1		—
240-14	〔書簡〕	立林水城	黒澤大人(状) 黒澤峰三郎様(封筒)	(昭和)11年5月17日	状1 封筒1		—
240-15	〔書簡〕	立林	黒澤大人(状) 黒澤峰三郎様(封筒)	(昭和)11年5月29日	状1 封筒2		—
240-16	〔書簡〕	海野千代松	黒澤峰三郎様	(昭和11年)1月11日	状1 封筒1		—
240-17	〔書簡〕	東京淀橋町柏木123 有馬秀雄	黒澤峯三郎様	15年10月20日	状4 封筒1	東京丸之内報知新聞社の便箋にペン字3枚、和紙に墨書のもの1枚。書籍の貸借願い、他。	—

5	〔漢詩〕	枕山落款			扇面	扇面帳、大沼枕山(漢詩人)	—
240-18	〔目次〕	不詳(倅か)	黒澤峰三郎様	11年6月16日	封筒1	封筒のみ。「目次」、朱筆(印か)で「至急」とあり。裏に朱筆で「倅才よりま口の書面」とあり。	—
240-19	〔書簡〕	上野光明(拇印)	黒澤峰三郎様	9月10日	状2 封筒1	朱筆で「親展」とあり。	—
240-20	〔書簡〕	立林	黒沢大人	6月3日	状1 封筒1		—
240-21	〔書簡〕	立林	黒澤峰三郎様	11年9月25日	状2 封筒1		—
240-22	〔書簡〕	立林	黒澤峰三郎様	①29日午後7時 ②7月8日午後4時	状2 封筒1		—
241	電報(死亡通知)	セキグチ	クロサワミネサプロウ殿	(昭和)11年9月12日	紙2	セキグチナミの急死の知らせ。	—
242	黒沢李恭女史御贈位記念碑建設協賛会清規、「黒沢李恭」目次	立林宮太郎	不記	不記	綴2 封筒1		—
243	〔書簡〕	松浦昌ほか	黒澤峰三郎様	昭和9~11	封筒(状 入)20通	松浦昌・手塚任・常磐神社・南三郎・松岡秀国・庄司勇・吉見輝・齋藤武・海野千代松・阿久津源四郎他・黒澤亀寿・岩船村役場より。	—
244	〔歌集〕	不記		不記	冊1		—
245	〔画〕(無題)	南陽(落款)		不記	マクリ1	鶴二羽 墨彩(横尺5)。	—
246	〔書幅〕(マクリ)	七十三翁 六々士(落款)		不記	マクリ1	七言絶句。	—
247	〔書幅〕(肅何月夜に…)	不記		不記	マクリ1	マクリ。裏打ち。	—
248	〔画〕	峰翠(落款)		不記	紙1	墨彩(横尺3)、牡丹図。	—
249	〔画〕	口椿外史(落款)		不記	紙1	墨画、蘭図 尺5。詞書あり。	—
250	〔画幅〕	小室翠雲カ		不記	マクリ1	墨画、「疎林晚照」とあり。	—
251	〔植物写生画〕	(師範学校本科1年)飯田澄子		39年6月16日他	卷子	彩色植物写生図を貼り継いだもの。要補修(糊剥がれあり)。	—
252	〔次郎平家系図断簡〕	不詳		不詳	断簡1		—
253	〔新聞切り抜き〕(「冬の命取り」流感)	不明		不明	紙片1		—
254	〔新聞切り抜き〕(感冒の予防に番茶のうがひ)	不明		不明	紙片1		—
255	〔名刺〕(那珂郡木崎村駒形 千種重信)				名刺1	印刷物。	—
256	〔元水戸藩士族鯉淵力之介履歴雛形〕	不詳		不詳	状1	後欠か。	—
257	〔凶年の手当の儀に付…〕	金子孫二郎ほか	不詳	不詳	折紙1	破損甚大。	—
258	〔氏名書付〕(齊藤縫治祖母 美津)	不記	不記	不記	状1	「閑宿 本陣 初見新兵衛」とあり。	—
259	〔書状断簡〕	鴨志田又佐衛門	宝寿院様	不詳	断簡1	後欠。	—
260	〔領収証〕(写真代送料共1円50銭也)	常北写真館	黒澤様	昭和11年7月11日	状1	川松の印あり。	—
261	〔加藤木東之介(義房)略歴〕	妻 利遠(利とニ非ズ御訂正ヲ乞フ)	新五郎正頼 御山横目様	不記	状1	天保6生、東湖に師事、他。	—
262	〔紀元節挙行につき案内状〕	石川真澄	不記	昭和11年2月8日	状1	ガリ版刷り。	—
263	〔書状〕	加藤賞三	野州益子村二而飯塚庄五郎様	1月29日	状2		—
264	〔曳舟人物図〕	不記		不記	紙1	下絵か。	—
265	〔金龍山浅草寺護符〕	金龍山浅草寺		不記	紙1	木版印刷。	—
266	〔聿脩館創立に付資料提供の呼びかけ〕	藤田任、服部敏	黒沢おとき殿	明治21年10月日	状1	木版印刷。	—
267	〔断簡〕	不詳			断簡6	日記、他書付断片。	—
268	〔和歌草稿類断片〕	不詳		不詳	断簡9		—
269-1	〔断簡〕(以書付申上候)	不詳	不詳	不詳	状1	初代金返却について。後欠。	—
269-2	〔書簡〕(「いはらき」とき子の記事に関して)	不詳	不詳	不詳	状1	後欠。「五月十六日より」「氏は八日のときの記事を見て」という表記あり。裏に「管長シジウ」と書付あり。	—
269-3	〔書状断片〕(荷物之事)	不詳	不詳	不詳	状1	後欠。「史館」「威公様」の表記あり。	—
269-4	〔封筒〕	封筒表:まつ	封筒表:黒澤御祖母様	封筒裏:6月18日	封筒1	竹の絵の刷があるもの。	—
270	〔川柳書付〕	不記		不記	状1	川柳15句書上げ。	—
271	〔学芸会開催通知〕	岩船尋常高等小学校長 岩船農業青年学校長 石川真澄		昭和11年2月8日	状1	ガリ版刷り。	—
272	〔選挙肅正婦人部落懇談会開催通知〕	岩船村役場	黒澤峰三郎殿	27日(旧正月4日)	状1	ガリ版刷り。	—
273	大住坪〔人名書上〕	不記		不記	折紙1	末尾に「御祝儀面附」「終身録御下賜の時のもの」とあり。	—
274	〔和歌草稿〕(のし上)	高堀隆之介		不記	状1		—
275	〔断簡〕(自筆歌)	(黒澤止幾子か)		不記	状12		—
276	欠番						
277	〔長歌〕(千早ふる神代の…)	黒沢止幾子		(昭和9年(黒澤良知75歳時))	全紙1	黒澤良知筆。	—
278	〔長歌〕(千早ふる神代の…)	黒澤止幾子		(昭和8年(黒澤良知74歳時))	紙(尺八)1	黒澤良知筆。	—
279	〔長歌〕(千早ふる神代の…)	黒澤止幾子		(昭和7年か(黒澤良知73歳時))	全紙1	黒澤良知筆。	○
280	〔明治天皇御製和歌〕(世の中の…)	明治天皇		(昭和5年か(黒澤良知71歳時))	紙(尺三)1	黒澤良知筆。「神宮御鎮座十周年記念謹写百葉の一」とあり。	—
281	水戸仙台奥州道中記(絵図)	不記		不記	状1	刷物。	—
282	〔護符〕(不動明王)	不記		(近世力)	状3	刷物、題目等なし。	—
283	〔護符断簡〕(熊野本宮御鎮座)	(熊野本宮カ)		不詳	状1	一枚刷、上部欠失、十二柱の神名あり。	—
284	〔絵画断簡〕	不詳		不詳	紙2	花卉図、詞あり。	—
285	〔包紙〕	小林三四三	黒澤峰三郎殿	不記	包紙1	五厘切手2枚貼付。	—
286	〔地籍図〕	不記		不記(近代力)	綴1	三枚綴、うち一枚は墨書、二枚は鉛筆	—

5	〔漢詩〕	枕山落款			扇面	扇面帳、大沼枕山(漢詩人)	—
287	〔包紙〕	不詳	不詳	不記	包紙1	「蜂腰 河澄上」とのみあり。	—
288	〔包紙、断簡〕	—	—	—	包紙2、紙2	全て白紙。	—
289	〔長歌草稿〕	不記		不記	状3		—
290	元治義民人名扣 (包紙のみ)	不記	不記	不記	包紙1	裏書きに検地帳控。	—
291	高尾文	不記	不記	不記	状1	吉原の文か。	—
292	〔和歌書付〕(いろも…)	不詳	不詳	不詳	断簡1	前後欠。断簡。	—
293	〔書簡下書力〕(秋雨之節二御座候得共…)	加藤木元之介	不詳	不詳	断簡1	後欠。裏に「上」「加藤木元之介」とあり。	—
294	〔書簡〕(右冬季の哥少々…)	不詳	不詳	不詳	断簡1	前欠。	—
295	〔書簡〕	加藤木信之介	包紙より:高野亀沢二而黒沢李恭様	11月22日(包紙)、11月21日(状)	状1 包紙1	包紙あり。要補修(糊離れ、虫損)。	—
296	〔仏讃力〕	不詳		不記	断簡1	前後欠か。	—
297	文式刀 水戸一件	澤田茂平	口宅御構居様	不記	包紙1		—
298	口伸 (来る23日養父法事につき)	不記	不記	不記	状1	下書か。	—
299	〔書状断簡〕	不記	不記	9日	断簡1	前欠か。傷みによる欠字多し。	—
300	書拔 (和歌)	不記	不記	不記	状1		—
301	〔書状〕	忍藩	水戸藩御中	不詳	状1	後欠。英人暗殺に付取締について。	—
302	〔書簡〕	か三長 嘉工門	おとき殿	正月6日	状1	後欠。	—
303	〔書簡〕	南方仲	黒澤先生様	2月4日	状1 包紙1		—
304	〔書簡〕	一笑	知る人ぞ知る殿へ	7月けふ	状1		—
305	〔算術解答〕	不記		(近代)	断簡1	裏に「時子、高堀正直」とあり。	—
306	御嶽教信徒心得八ヶ條	不詳		不詳	断簡1	3条目の途中より欠。	—
307	粗品	松浦昌	黒澤峰三郎殿	不記	包紙1		—
308	〔書状断簡〕	森木宗重	黒澤先生様	7月15日	断簡1	前欠。	—
309	口上	封筒表書より:横倉健蔵 本文より:横倉◎(印の字は「健」)	封筒表書より:黒沢先生様 本文より:黒澤様	旧6月18日	状1	状と封筒が一体。	—
310	〔書簡〕	状より:小西義兼 包紙より:第七大区ノ小区福田村小西義兼	状より:黒沢李恭先生 包紙より:当県内第六大区五ノ小区錫高野村黒澤李恭様	4月22日	状1 包紙1	虫損大。	—
311	〔書付力〕	不詳	不詳	不詳	断簡1	前後欠、上部破損。烈公の雪冤運動についてか。	—
312	〔系図〕(大畑彦七 断片)	不詳		不詳	折紙1	祖・大畑彦七。ほかに南城姓あり。	—
313	〔包紙力〕(獄中より調物国事に付書類)	舟橋五左工門ほか。	不記	不記	包紙1	朱筆での書付あり。	—
314	水戸先祥忌日	不詳		不詳	断簡1	後欠か。威公から哀公までの忌日書上。	—
315	〔包紙〕	黒澤峰三郎	大津淳一郎君	不記	包紙1		—
316	〔包紙〕	下坏川崎鉄之助	黒澤李恭様	(近代)	包紙1	粹の刷入り。	—
317	〔書状断簡〕	岩間東庵	黒沢李恭様	不詳	断簡1	前欠。	—
318	〔断簡〕	不記	不記	不記	状1	前欠。	—
319	水戸藩より(通達写)	不記	不記	不記	状1	前欠か。	—
320	〔断片〕(和歌 神無月しぐれの…)	不記	不記	不記	断簡1		—
321	〔断片〕(叙位者候補名簿か)	不記	不記	不記	断簡1		—
322	〔断簡〕(故加藤木老公云々)	不詳	不詳	不詳	断簡1	「故加藤木老公苦心の拝見仕度よし御む」とのみあり。	—
323	〔金半円御札〕	不詳	不詳	(近代)	断簡1	包紙の一部か。	—
324	〔書状断簡〕	父より	鯉か之介 ほか3名	8月18日	断簡1		—
325	覚 (衣類書上)	不詳	不詳	不詳	断簡1	後欠。	—
326	とき子の歌 掛物二入用品	不記	不記	不記	包紙1		—
327	〔断簡〕(布達写)	不詳	不詳	不詳	折紙1	綴りの内一枚か。要補修。	—
328	口演	不詳	不詳	23日	状1	破損大。	—
329	〔年中神事等書上〕	不詳	不詳	不詳	折紙4	No.333の前部か。同様の虫損や傷みあり。	—
330	〔包紙〕(授与 徳子)	飯田太郎佐衛門	不記	不記	包紙1		—
331	〔包紙〕(御)	不記	不記	不記	包紙1	「御」の一字あり。	—
332	〔俳句書付〕(三宝銭…)	速水孫惣 七拾弍才		不記	断簡1	「三寶銭(銀か)まるくまとめる巴木ふ」とあり。	—
333	〔祭礼日・祝詞書上〕	不詳		不詳	折紙1	祝詞あり。要補修、虫損、染み多し。No.329と関連ありか。	—
334	〔書上断片〕(…一口拭弍枚…)	不詳	不詳	不詳	断簡1	要補修、虫損甚大、前後欠。	—
335	〔書付〕(一口実口も不正狼藉ハ…)	不詳	不詳	(9月22日写)	状1		—
336	江戸中茂家人別書上写	不記	不記	不記	状1		—
337	〔断片〕	不記	不記	不記	状1	朱子学の由来。前欠。虫損あり。	—
338	〔和歌断簡〕(いささかの…)	不詳	不詳	不詳	断簡1 包紙1	「鶴亀祝」とあり。	—
339	〔断片〕(…画を好む仁ニ…)	不詳	不詳	不詳	断簡1		—
340	〔詩歌断片〕(冬こもり…)	不詳	不詳	不詳	断簡1	後欠。	—
341	〔検地帳訂正貼札力〕	不詳	不詳	不詳	紙片1		—
342	〔断簡〕	不詳	不詳	不詳	断簡1	前後欠、三行。	—
343	〔短冊〕(大高氏和歌)	不詳		不記	短冊1	吉成氏寄贈。裏に「本縣勸業課森田眞」と墨書あり。台紙・包紙あり。	—
344-1	〔短冊〕(祝贈位) 1	茨城県土浦高等女学校教諭遠山操、他14名	(黒澤止幾子)		短冊20	祝贈位1~5の短冊は連番で管理。黒澤止幾子の贈位に寄せられた祝の歌。	—



5	〔漢詩〕	枕山落款			扇面	扇面帳、大沼枕山(漢詩人)	—
344-2	〔短冊〕 (祝贈位) 2	市毛太一、他14名	(黒澤止幾子)		短冊20	黒澤止幾子の贈位に寄せられた祝の歌。	—
344-3	〔短冊〕 (祝贈位) 3	八十翁高庸、他	(黒澤止幾子)		短冊20	黒澤止幾子の贈位に寄せられた祝の歌。	—
344-4	〔短冊〕 (祝贈位) 4	義明、他	(黒澤止幾子)		短冊21	黒澤止幾子の贈位に寄せられた祝の歌。	—
345	〔短冊〕 (大高家から出たもの) 1				短冊52	3袋により分ける(20本×2, 12本)	—
345-1	〔短冊〕 (大高家から出たもの) 1	善男、他			短冊20	黒澤止幾子へ贈ったものか。	—
345-2	〔短冊〕 (大高家から出たもの) 1	秀澄、他		明治7戌年1月3日、他	短冊20	黒澤止幾子へ贈ったものか。	—
345-3	〔短冊〕 (大高家から出たもの) 1	山口とみ、他			短冊12	黒澤止幾子に贈ったものか。	—
346	欠番						
347	欠番						
348	欠番						
349	〔短冊〕 (大高家から出たもの) 5				短冊56	3袋により分ける(20本×2, 16本)	—
349-1	〔短冊〕 (大高家から出たもの) 5	為長、他			短冊20	黒澤止幾子へ贈ったものか。	—
349-2	〔短冊〕 (大高家から出たもの) 5	熊雄、他			短冊20	黒澤止幾子へ贈ったものか。	—
349-3	〔短冊〕 (大高家から出たもの) 5	きん子、他			短冊16	黒澤止幾子へ贈ったものか。	—
350	〔短冊包紙〕(好古先生外諸諸先生)	不詳	不詳	不記	短冊包紙1	混入。「好古先生外諸諸先生」とあり。	—
351	〔短冊〕 (常陸四ヶ村 和歌)	長雄		不記	短冊1	混入、ナンバリングに82とあり。	—
352-1~14	〔黒澤登幾子一族の短冊〕 〔短冊〕(黒澤止幾子草稿)				帖1冊 (短冊包紙1枚、 短冊13)		○
353	〔短冊〕	観音寺康哉		不記	短冊3	佐久良東雄の師匠	—
354	〔短冊〕 (橋月)	黒澤登記女			短冊1		○
355-1	〔葉書等書簡群〕	松岡秀國、立林水城(修史閣)、関口藤亮、南三郎、黒澤保子ら 下書か: 黒澤峰三郎	黒澤峰三郎様(83通) 黒澤保子様(3通) 下書か: 坂本左狂様 宛名なし(葬儀通知、1通)	昭和11年ごろ	葉書84 封書4	葬儀通知: 丹誠氏、昭和11年1月30日 封書の内1点: 南三郎→黒澤峰三郎様、8月23日(昭和11年か) 「帝國在郷軍人会本部」製原稿用紙4枚のうち3枚に時子に関する質問列挙、愛在郷軍人会の回雑誌(大義、日本婦人 戦友 我が家)の一つに掲載予定と 登幾愛用の筆、ともにキャップ(蓋)つき。	—
355-2	〔毛筆〕				筆2		—
356	〔硯〕				2個	黒澤登幾愛用の品か	
357	〔机〕				1台	黒澤登幾愛用の品か	
358	手向歌	たき女	不記	不記	短冊1		○
359	〔和歌〕	たき女	不記	不記	短冊1		○
360	千字文	黒澤止幾子カ		慶応年中	帖1	2冊のうちの一冊、下巻欠。「亀澤文庫」の蔵書印あり。	○
361	(いろは帖)	黒澤止幾子カ		不詳	状2	折帖の中身か。表紙等なし。「いろは」の書付。上下2枚。「止幾子印」「不明」印あり。	○

2012/1/19 茨城大学図書館